WHE CO	2017年度 / Academic Year 前期		I=	
学期 / Semester	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 4	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20			
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001001	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013			
授業科目名 / Subject	情報基礎(M(情1))/Introducti	on to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
科目分類 / Class type	情報科学科目、情報科学科目、教職免許科目・その他			
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室 / Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45			
対象学生(クラス等) /Object Student	M(情1)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	d-yagyu nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)			
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター 2F			
担当教員TEL/Tel	095-819-2220			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日13:00~16:00/LACS,電子	メール等による質問等は随時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において,「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている.長崎大学では,学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として,情報リテラシーを1年次で身につけることとしている.本科目では,情報リテラシーの習得を目的として,情報機器や情報システム,ネットワークといった技術的知識,情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに,さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する. 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である.			
授業到達目標/Goal				
授業方法(学習指導法)/Method	授業は,講義と演習を組み合わせて進める. 講義の内容を確実に理解させるため,PCの操作演習の課題に加え,授業時間内外に取り組むレポート課題や自習課題を課す. 主体的学修促進支援システム(LACS)を,授業資料や演習課題の提示,課題回収,各種連絡等に活用する. 授業は各自が所有するノートPCを用いて実施するので,毎回のノートPC持参を必須としている. 再履修者は本学の下記Webページを参考に,ノートPCを準備の上で受講すること. http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画詳細情報の欄に各回の授 序の変更などを行うことがある.	業内容を示す.ただし,理解度の状	況によって,進度の調整や順	
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	ことを前提に,授業開始時に事前 アプリケーションの部分に関して	識の部分に関しては,事前に示す授理解度テストを行います. は,手順解説付きの課題について,った後,手順の示されていない課題	事前に取り組み成果物を提出	
キーワード/Key word	情報リテラシー,情報倫理,情報	セキュリティ,ネットワーク社会		

	教科書:2冊 FOM出版:情報基礎(長崎大学生協のみで購入可能.一般の書店では入手できないので注意する こと)
	日経BP社:最新「情報」ハンドブック第2版(及び オンラインサービス「日経パソコンEdu」):以下のいずれに該当するか十分に確認すること (a)「日経パソコンedu」のライセンスを保有している場合
	長崎大学生協でPCを購入時に ,「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合が 該当
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版 本体のみ販売分:580円+消費税(b)「日経パソコンedu」のライセンスを保有していない場合 購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き):2,380円+消費税
	授業中に日経パソコンEduのコンテンツも利用します.このためアクセス権が必要になります. 生協でPCを購入時に「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合,この書籍に 4年間分の日経パソコンEduのアクセス権が付随しています.したがって,書籍「最新「情報」ハン ドブック第2版」本体のみの購入でかまいません.
	教材:必要に応じて,資料や課題などをLACSに掲載する.
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の成果物及び小テストを70%,定期試験を30%として,総合的に評価を行う予定.  課題の成果物に未提出がある場合,定期試験の成績に関係なく,不合格と判断する場合があるので  留意されたい.
	原則として全回出席を前提とする.やむを得ず正当な理由で欠席した場合は欠席届を提出すること (事前の相談が望ましい).
	各入学年次に応じた必携PC基本仕様 に応じたノートPC及びACアダプタを毎回持参すること.
	平成29年度新入学生については, OSはWindows 10, Officeスイートは本学が無償提供する Microsoft Office 365 ProPlus, または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016, Office 365 Solo
受講要件(履修条件)/Requirements	再履修者については,OSはWindows 10/8.1,Officeスイートは本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlus,または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016/2013,Office 365 Solo.ただし,授業については,新入学生の基準(Windows 10, Microsoft Office 2016)で行われることに留意すること.
	上記のMicrosoft Office製品がインストールされていない場合,本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlusをインストールすること.
	授業では各自のノートPCをそれぞれ利用します.持参しない場合には現実的に授業に参加できません.
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます.授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい.
	アシスト広場(障がN学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では,予習(課題を含む)を前提とした授業を進めるので,授業時間外・授業時間内を含め ,各自が積極的に学習に取り組むよう望む. 各自が所有するノートPCの活用法を十二分に習得してもらいたい.
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明,無線LAN接続,LACSの基本操作実習,電子メールの操作 実習
	必ずノートパソコンを持参すること
	【情報とキュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT に関するストレス対策 (情報倫理,法律関連)情報倫理,ネットワークコミュニケーションの常識,個人情報保護など
第2回	情報セキュリティ関連については、以下の日程で定例の授業時間以外に特別授業を行うので、いずれか1回出席すること(受講すべき時間帯を指示された場合はそれに従うこと).
	日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	プレゼンテーション   Microsoft PowerPointの基礎,資料作成上の留意点,プレゼンテーションの作成,アニメーション   等の効果の活用等
第4回	【表計算】(1/5)       以下のことについて5回に分けて取り組む         Microsoft Excelの基礎, データ・数式・関数の入力,表の書式設定,セルの参照
第5回	【ネットワーク利用と情報の検索】
NOTE .	Webと情報検索,文献の検索,著作権

第6回	【表計算】(2/5)
<b>第0</b> 四	表の印刷レイアウトの設定,印刷方法,グラフの作成
第7回	【表計算】(3/5)
<b>ур. П</b>	さまざまな関数の活用
第8回	【情報のデジタル化】
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	デジタル化の意味,数字・文字・音声・画像のデジタル化
第9回	【表計算】(4/5)
#°¤	複数シートの操作,データベースの操作
第10回	【表計算】(5/5)
<del>第10回</del>	高度なグラフの作成 , ピボットテーブルの作成
第11回	【コンピュータの基礎】
年   1 日   日   日   日   日   日   日   日   日	コンピュータの構成,オペレーティングシステムの基礎
第12回	【文書作成】(1/2) 以下のことについて2回に分けて取り組む
第12凹	Microsoft Wordの基礎,文字と段落の書式,オブジェクトの操作,表の作成,数式の作成
\$40E	【文書作成】(2/2)
第13回	ベージ設定,印刷方法,ページ罫線,ワードアート挿入,スタイルの設定
₩.4.E	【ネットワークの基礎】
第14回	ネットワークの構成,インターネットの基礎,クラウド
<b>第45回</b>	【総合演習】
第15回	授業の振り返り, プレゼンテーション実演
第16回	【定期試験】

学期/Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 5	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20			
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001002	科目番号/Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013			
授業科目名 / Subject	情報基礎(M(情2))/Introduction to Information Science			
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	一藤 裕/lchifuji Yu			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	一藤 裕/lchifuji Yu			
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	一藤 裕/lchifuji Yu			
科目分類/Class type	情報科学科目、情報科学科目、教職免許科目・その他			
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д		
対象学生(クラス等) /Object Student	情報基礎(M(情2))			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ichifuji nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)			
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階			
担当教員TEL/Tel	095-819-2096			
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールで教員と時間調整を行うこと 【授業の概要】			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる 授業は、講義と演習を組み合わせて進める。			
授業方法(学習指導法)/Method	・情報資源・ペットワーク境項を利用して、情報を収集、分析、活用できる 授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 (情報処理入門)履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 (情報処理入門)履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H27/pc-hikkei.pdf			
授業内容/Class outline/Con	の調整や順序の変更などを行うこ 		と。理解状況によって、進度	
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。			
キーワード/Key word	┃ 情報リテラシー、情報倫理、情報			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみ 上繁義史、「情報基礎 はじめて	で購入可能。一般の書店では入手で 学ぶICTの世界」、培風館、2016年	きないので注意)	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70 課された課題を全て提出しない場 意すること。 原則として全回出席を前提とする 絡すること。	教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。 課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連		
受講要件(履修条件)/Requirements	PC及びACアダプタを毎回必ず持参	ofessional/Home&Business 2013以降 すること。 トールされていない場合、本学が無値		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICTに関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは 4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは 4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5) 】複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【 ネットワークの基礎 】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
定期試験	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	7K / Wed 2	
開講期間 / Class period	/First Semester 2017/04/06~2017/07/26	in participation	<u> </u>	
州嶼州间 / Crass perrou	2017/04/00 2017/07/20	W (4 WL ) 40 (/ch ) (50 WL) (0 1)		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001003	科目番号/Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013			
授業科目名 / Subject	情報基礎(M(情3))/Introduction	on to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	古賀 掲維/Koga Aoi			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	古賀 掲維/Koga Aoi			
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	古賀 掲維/Koga Aoi			
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45			
対象学生(クラス等) /Object Student	医学部保健学科1年次(M(情3))			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	aoikoga ms.cc.nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)			
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター棟 2F			
担当教員TEL/Tel	095-819-2097			
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週木曜日13:00~14:20			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報システムおよび各種ソフトウェアに関する知識・技能を身に付け、それを活用できるようになることを目的としている。また、情報システムやネットワークを利用する際に考慮すべき情報セキュリティや情報倫理についても十分な知識を身に付けさせる。			
授業到達目標/Goal	・コンピュータ(ハードウェア,ソフトウェア)に関する基礎知識を説明できる。 ・ネットワーク(インターネット等)に関する基礎知識を説明できる。 ・電子メール,ウェブブラウザを活用できる。 ・各種ソフトウェア(主としてオフィススイート)を活用できる。 ・情報セキュリティ,情報倫理を考慮して情報システムやネットワークを利用できる。			
授業方法(学習指導法)/Method	・情報セキュリティ,情報倫理を考慮して情報システムやネットワークを利用できる。 授業は、講義と演習を組み合わせて行う。学生の自学力を向上させ、さらに学習効果を高めるため、複数の情報システムを活用しながらアクティブラーニングを取り入れた授業を行う。授業では、時間内外にレポートやテストを課し、必要に応じてeラーニングによる自学自習も取り入れる。 授業は、各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、本授業では、ノートパソコンの持参を必須としている。			
授業内容/Class outline/Con	参を必須としている。			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review				
キーワード/Key word				

本授業では、『日経パソコンEdu』 というオンラインサービスを利用する。 『日経パソコンEdu』 のライセンスの保有状況によって、購入すべき教科書が異なるので、注意すること。  (1) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有している場合 以下の場合が該当する。 ・ 長崎大学生協でパソコン (長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円 + 税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
以下の場合が該当する。     ・ 長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版     出版社:日経BP社     ISBN: 978-4-8222-7972-1     価格:本体580円+税     (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)     出版社:日経BP社	舌用読
<ul> <li>・長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 &amp; Office :本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税</li> <li>(2) 『日経パソコンEdu』のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社</li> </ul>	舌用読
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	
material, and Reference book  出版社:日経BP社 ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格: 本体580円 + 税 (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
(2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
【購入する書籍】   書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)   出版社:日経BP社	
書籍名:最新 <sup>「</sup> 情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
│出版社:日経BP社	
1000 000 0000 0000	
ISBN: 978-4-8222-7978-3   価格: 本体2380円 + 税	
授業中課題及び小テスト:70%	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	
Windows 10 および Microsoft Office 2016(Word, Excel, PowerPoint, Outlook, OneNote:	
れたもの)がインストールされたノートパソコンおよびACアダプタを毎回必ず持参すること。 授業では各自のノートパソコンを用いるので、持参しない場合は授業に参加できないので注	
受講要件(履修条件)/Requirements こと。	
Microsoft Office 2016 (Professional Plus相当) は本学が無償で提供しますので、購入	は不要
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得め障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポ	
ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご	
アクセシビリティ/Accessibility さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室)連絡先	
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948	
(E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp 備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
DX来们回肝細 / Course Conedure	
回(日時)/Time(date and time) 授業内容/Contents	
第1回 【ガイダンス1】 イントロダクション、無線LANへの接続、Office 365のセットアップ、電子の初期設定、Microsoft OneDrive の設定	· メール
第2回 【ガイダンス2】 LACSの利用方法、日経パソコンEduへの登録	
第3回 【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア	
第3回       【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア         第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回 【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み         第5回       【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	- III
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)	e data
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	THE
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎,Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成第13回【表計算3】 Excelを用いた高度な集計	

WHD ( 0	2017年度 / Academic Year 前期		A
学期 / Semester	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金/Fri 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001004	科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名/Subject	情報基礎(M(情4))/Introduction	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	古賀 掲維/Koga Aoi		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45		
対象学生(クラス等) /Object Student	医学部保健学科1年次(M(情4))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	aoikoga ms.cc.nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を®に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター棟 2F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2097		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週木曜日13:00~14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報システムおよび各種ソフトウェアに関する知識・技能を身に付け、それを活用できるようになることを目的としている。また、情報システムやはできる際に考慮すべき情報セキュリティや情報使用にいても十分な知識を身に付けさせる。		
授業到達目標/Goal	・コンピュータ(ハードウェア,ソフトウェア)に関する基礎知識を説明できる。 ・ネットワーク(インターネット等)に関する基礎知識を説明できる。 ・電子メール,ウェブブラウザを活用できる。 ・各種ソフトウェア(主としてオフィススイート)を活用できる。 ・情報セキュリティ,情報倫理を考慮して情報システムやネットワークを利用できる。		
授業方法(学習指導法)/Method	・情報セキュリティ,情報倫理を考慮して情報システムやネットワークを利用できる。 授業は、講義と演習を組み合わせて行う。学生の自学力を向上させ、さらに学習効果を高めるため、複数の情報システムを活用しながらアクティブラーニングを取り入れた授業を行う。授業では、時間内外にレポートやテストを課し、必要に応じてeラーニングによる自学自習も取り入れる。 授業は、各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、本授業では、ノートパソコンの持		
授業内容/Class outline/Con	を必須としている。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			

本授業では、『日経パソコンEdu』 というオンラインサービスを利用する。 『日経パソコンEdu』 のライセンスの保有状況によって、購入すべき教科書が異なるので、注意すること。  (1) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有している場合 以下の場合が該当する。 ・ 長崎大学生協でパソコン (長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円 + 税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
以下の場合が該当する。     ・ 長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版     出版社:日経BP社     ISBN: 978-4-8222-7972-1     価格:本体580円+税     (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)     出版社:日経BP社	舌用読
<ul> <li>・長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 &amp; Office :本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税</li> <li>(2) 『日経パソコンEdu』のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社</li> </ul>	舌用読
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	
material, and Reference book  出版社:日経BP社 ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格: 本体580円 + 税 (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
(2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
【購入する書籍】   書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)   出版社:日経BP社	
書籍名:最新 <sup>「</sup> 情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
│出版社:日経BP社	
1000 000 0000 0000	
ISBN: 978-4-8222-7978-3   価格: 本体2380円 + 税	
授業中課題及び小テスト:70%	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	
Windows 10 および Microsoft Office 2016(Word, Excel, PowerPoint, Outlook, OneNote:	
れたもの)がインストールされたノートパソコンおよびACアダプタを毎回必ず持参すること。 授業では各自のノートパソコンを用いるので、持参しない場合は授業に参加できないので注	
受講要件(履修条件)/Requirements こと。	
Microsoft Office 2016 (Professional Plus相当) は本学が無償で提供しますので、購入	は不要
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得め障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポ	
ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご	
アクセシビリティ/Accessibility さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室)連絡先	
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948	
(E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp 備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
DX来们回肝細 / Gourse Goriedure	
回(日時)/Time(date and time) 授業内容/Contents	
第1回 【ガイダンス1】 イントロダクション、無線LANへの接続、Office 365のセットアップ、電子の初期設定、Microsoft OneDrive の設定	· メール
第2回 【ガイダンス2】 LACSの利用方法、日経パソコンEduへの登録	
第3回 【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア	
第3回       【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア         第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回 【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み         第5回       【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	- III
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)	e data
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	THE
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎,Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成第13回【表計算3】 Excelを用いた高度な集計	

学期/Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金/Fri 4	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21			
· 必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001005	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013	,		
授業科目名/Subject	情報基礎(K(情1)) / Introduction	情報基礎(K(情1)) / Introduction to Information Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	上繁 義史 / Ueshige Yoshifumi			
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д		
対象学生(クラス等) /Object Student	K(情1)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yueshige nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)			
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階			
担当教員TEL/Tel	095-819-2254			
担当教員オフィスアワー/Office hours	月5(事前にメールで教員と時間調	整を行うこと)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。 「情報端末を用いて正しく情報を取るる情報リテラシーを見につけることを到達日標とする			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる 授業は、講義と演習を組み合わせて進める。			
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/29pc-model.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。			
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	上繁義史、「情報基礎 はじめて 教材:必要に応じて、資料や課題		·	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課された課題を全て提出しない場 意すること。 原則として全回出席を前提とする。 絡すること。	%、定期試験30%として、総合的合、定期試験の得点に関係なく、不。 。ただし、やむを得ず正当な理由で	合格となることがあるので注 欠席する場合は担当教員に連	
受講要件(履修条件)/Requirements	PC及びACアダプタを毎回必ず持参	ofessional/Home&Business 2013以降 すること。 -ールされていない場合、本学が無値		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】   表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】 複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【ネットワークの基礎】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期/Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金/Fri 3	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21			
· 必修選択/Required/Elective class	必修/required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001006	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013	,		
授業科目名/Subject	情報基礎(K(情2)) / Introduction	on to Information Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
科目分類 / Class type		教職免許科目・その他		
対象年次 / Year		講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д		
対象学生(クラス等) /Object Student	K(情2)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yueshige nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)			
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階			
担当教員TEL/Tel	095-819-2254			
担当教員オフィスアワー/Office hours	月5(事前にメールで教員と時間調	整を行うこと)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。 「情報端末を用いて正しく情報を取るる情報リテラシーを見につけることを到達日標とする			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる 授業は、講義と演習を組み合わせて進める。			
授業方法(学習指導法)/Method	・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる 授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/29pc-model.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。			
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	上繁義史、「情報基礎 はじめて 教材:必要に応じて、資料や課題		·	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課された課題を全て提出しない場 意すること。 原則として全回出席を前提とする。 絡すること。	%、定期試験30%として、総合的合、定期試験の得点に関係なく、不。 。ただし、やむを得ず正当な理由で	合格となることがあるので注 欠席する場合は担当教員に連	
受講要件(履修条件)/Requirements	PC及びACアダプタを毎回必ず持参	ofessional/Home&Business 2013以降 すること。 -ールされていない場合、本学が無値		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】   表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】 複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【ネットワークの基礎】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26			
· 必修選択/Required/Elective class	必修/required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001007	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111 013			
授業科目名/Subject	情報基礎(L(情1)) / Introduction	on to Information Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa			
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa			
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45			
対象学生(クラス等) /Object Student	L(情1)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-niwa nagasaki-u.ac.jp(メー	ルを送信する際は を@に置き換えて	(送信してください)	
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階			
担当教員TEL/Tel	095-819-2084			
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日15:00~17:00(事前に電子.	メールで教員と時間調整を行うこと	)	
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる			
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。			
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報・		5- /	
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。			
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。			
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。			

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】   表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】 複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【ネットワークの基礎】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	7水 / Wed 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26		
· 必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001008	————————————————————— 科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013	,	
授業科目名/Subject	情報基礎(L(情2)) / Introductio	n to Information Science	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi		
科目分類 / Class type		<b>牧職免許科目・その他</b>	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールーム	7	
対象学生(クラス等) /Object Student	L(情2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yueshige nagasaki-u.ac.jp(メー	-ルを送信する際は を@に置き換え	えて送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2254		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月5(事前にメールで教員と時間調	整を行うこと)	
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/29pc-model.pdf		
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので,そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。		
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報は		5-1-1-2-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。		
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】   表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】 複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【ネットワークの基礎】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	zk / Wed 1	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26			
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001009	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013			
授業科目名 / Subject	情報基礎(L(情3)) / Introduction	on to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	一藤 裕/Ichifuji Yu			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	一藤 裕/Ichifuji Yu			
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	一藤 裕/Ichifuji Yu			
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44			
対象学生(クラス等) /Object Student	情報基礎(L(情3))			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ichifuji nagasaki-u.ac.jp(メ	ールを送信する際は を@に置き換え	えて送信してください)	
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階			
担当教員TEL/Tel	095-819-2096			
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールで教員と時間調整を	行うこと		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる			
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 (情報処理入門)履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 と、 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H27/pc-hikkei.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので,そちらを参照のこと。理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。			
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報セキュリティ、ネットワーク社会			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。			
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。			
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。			

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICTに関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは 4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは 4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5) 】複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【 ネットワークの基礎 】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
定期試験	【定期試験】

学期/Semester	2017年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 3
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001010	科目番号 / Subject code	05820010
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(L(情4)) / Introduction	on to Information Science	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) /Object Student	L(情4)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-niwa nagasaki-u.ac.jp(メー	ルを送信する際は を@に置き換えて	[送信してください]
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2084		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日15:00~17:00(事前に電子	メールで教員と時間調整を行うこと	)
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf		
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。		
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報セキュリティ、ネットワーク社会		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。		
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】   表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】 複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【ネットワークの基礎】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/24		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001011	科目番号 / Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(E(情1)) / Introducti	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	鈴木 斉/SUZUKI Hitoshi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	鈴木 斉/SUZUKI Hitoshi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	鈴木 斉/SUZUKI Hitoshi		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	<u>ـــــ</u>	
対象学生(クラス等) /Object Student	E(情1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		を送信する際は を@に置き換えて返	送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	経済学部本館6F 631		
担当教員TEL/Tel	095-820-6372		
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義時間前後、および、 sigh n 【授業の概要】	agasaki-u.ac.jp にて受け付けてい	ます。
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっています。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次に身につけることとしています。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得を目指します。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目です。		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とします。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット (Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進めます。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出します。 主体的学修促進支援システム (LACS) を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用します。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と します。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講して下さい。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H27/pc-hikkei.pdf		
授業内容/Class outline/Con	原則として指定された教科書の内容に沿って授業を進めますが、進捗や理解度の状況に応じて若干の変更を行うことがあります。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教科書「情報基礎」にある演習を事前に予習として実施し、講義後に発展的な演習を行ないます。		
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報セキュリティ、ネットワーク社会		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書: 「情報基礎」 (生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意して下さい)。 上繁義史,「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」, 培風館, 2016年, ISBN978-4-563-01593-0 教材: 必要に応じて、資料や課題などをLACSにて公開します。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 30% コンピュータの動作原理、情報を扱う上で必要となる倫理観等が実際に理解できているかを筆記式の試験で確認します。 演習課題 60% 機器操作を伴う課題への取り組みや完成状況を基に判断します。 授業への参加状況 10% 作業指示に従わない場合や演習妨害等の行為は減点とします。		
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10及びMS-Office Professional / Home&Business 2016以降がインストールされたノートPC 及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlus をインストールすること。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	コンピュータの操作に慣れていない場合は、毎日少しの時間でもキーボードに触れる時間をとることが望まれます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第01回 【ガイダンス】	授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第02回 【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】	(情報セキュリティ関連) 情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICTに関するストレス対策 (情報倫理、法律関連) 情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので、いずれか1回出席すること。 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは 4月11日(火)第5校時場所:中部講堂 多文化・教育・経済・薬学・水産学部合同で行います。
第03回 【PCとLACSの活用】	LACS紹介と操作実習、電子メール利用実習、Office365セットアップ
第04回 【コンピュータとネットワークの基礎1】	コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎、ネットワークの構成、インターネットの 基礎、クラウド
第05回 【表計算1/4】	Microsoft Excelの基礎、基本操作、データ・数式・関数の入力、セルの参照、表の書式設定
第06回 【表計算2/4】	表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成、データの検索、複数シートを使ったデータ 処理
第07回 【表計算3/4】	関数、表示形式設定、条件付き書式、高度なグラフの作成
第08回 【表計算4/4】	ピボットテーブル、データベースの活用、マクロ活用
第09回 【情報のデジタル化】	情報のデジタル化とは、文字・音声・画像のデジタル化
第10回 【文書作成1/2】	Microsoft Wordの操作、文字・段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回 【文書作成2/2】	ページの設定、印刷方法、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回 【コンピュータとネットワークの基礎2】	コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎、ネットワークの構成、インターネットの 基礎、クラウド
第13回 【プレゼンテーション1/2】	プレゼンテーションとは、資料作成上の留意点、PowerPointについて
第14回 【プレゼンテーション2/2】	プレゼンテーション実習
第15回 【総合演習】	授業の振り返り
【定期試験】	まとめ、試験

学期/Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001012	科目番号 / Subject code	05820010
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(E(情2)) / Introducti	on to Information Science	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д	
対象学生 (クラス等 ) /Object Student	E(情2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-niwa nagasaki-u.ac.jp(メー	ルを送信する際は を@に置き換えて	[送信してください]
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2084		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日15:00~17:00(事前に電子	メールで教員と時間調整を行うこと	)
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf		
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。		
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報セキュリティ、ネットワーク社会		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。		
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】   表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】 複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【ネットワークの基礎】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/24		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001013	科目番号 / Subject code	05820010
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013	•	
授業科目名 / Subject	情報基礎(E(情3)) / Introducti	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	鈴木 斉/SUZUKI Hitoshi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	鈴木 斉/SUZUKI Hitoshi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	鈴木 斉/SUZUKI Hitoshi		
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	· <u>L</u>	
対象学生 (クラス等 ) /Object Student	E(情3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		を送信する際は を@に置き換えて迫	送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	経済学部本館6F 631		
担当教員TEL/Tel	095-820-6372		
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義時間前後、および、 sigh n 【授業の概要】	nagasaki-u.ac.jp にて受け付けてい	ます。
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっています。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次に身につけることとしています。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得を目指します。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目です。 情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とします。		
授業到達目標/Goal	この目標を達成するために、以下・情報機器やネットワークの機能・情報機器やネットワークを利用用できる・インターネット (Web)、電子メ理解し、操作方法や活用方法を説・情報資源・ネットワーク環境を	のサブ目標を挙げる。 に関わる基本的事項を説明できる する際の倫理やセキュリティを十分 ・ール、プレゼンテーション、文書作 明できる ・利用して、情報を収集、分析、活用	に理解し、ネットワークを活 成、表計算についての基本を
授業方法(学習指導法)/Method 授業内容/Class outline/Con	レポート課題や自習課題を出しま 主体的学修促進支援システム (LA 等に活用します。 授業は各自が所有するノートパソ します。 再履修者は大学の下記Webページで http://www.nagasaki-u.ac.jp/ny	:め、パソコンの操作演習の課題に加	、課題回収や返却、各種連絡 ノートパソコン持参を必須と こで受講して下さい。 c-hikkei.pdf
ACCEPTAGE CONTRACTOR C	の変更を行うことがあります。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教科書「情報基礎」にある演習を事前に予習として実施し、講義後に発展的な演習を行ないます。		
キーワード/Key word		マイス マイス マットワーク社会	
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	上繁義史, 「情報基礎 はじめてき 教材: 必要に応じて、資料や課題		ISBN978-4-563-01593-0
成績評価の方法・基準等/Evaluation	るかを筆記式の試験で確認します 演習課題 60% 機器操作を伴う課題 授業への参加状況 10% 作業指示し	題への取り組みや完成状況を基に判断 こ従わない場合や演習妨害等の行為に	fします。 は減点とします。
受講要件(履修条件)/Requirements	及びACアダプタを毎回必ず持参す	sional / Home&Business 2016以降かっている。 うこと。 トールされていない場合、本学が無償	

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	コンピュータの操作に慣れていない場合は、毎日少しの時間でもキーボードに触れる時間をとることが望まれます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第01回 【ガイダンス】	授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第02回 【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】	(情報セキュリティ関連) 情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICTに関するストレス対策 (情報倫理、法律関連) 情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので、いずれか1回出席すること。 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは 4月11日(火)第5校時場所:中部講堂 多文化・教育・経済・薬学・水産学部合同で行います。
第03回 【PCとLACSの活用】	LACS紹介と操作実習、電子メール利用実習、Office365セットアップ
第04回 【コンピュータとネットワークの基礎1】	コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎、ネットワークの構成、インターネットの 基礎、クラウド
第05回 【表計算1/4】	Microsoft Excelの基礎、基本操作、データ・数式・関数の入力、セルの参照、表の書式設定
第06回 【表計算2/4】	表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成、データの検索、複数シートを使ったデータ 処理
第07回 【表計算3/4】	関数、表示形式設定、条件付き書式、高度なグラフの作成
第08回 【表計算4/4】	ピボットテーブル、データベースの活用、マクロ活用
第09回 【情報のデジタル化】	情報のデジタル化とは、文字・音声・画像のデジタル化
第10回 【文書作成1/2】	Microsoft Wordの操作、文字・段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回 【文書作成2/2】	ページの設定、印刷方法、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回 【コンピュータとネットワークの基礎2】	コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎、ネットワークの構成、インターネットの 基礎、クラウド
第13回 【プレゼンテーション1/2】	プレゼンテーションとは、資料作成上の留意点、PowerPointについて
第14回 【プレゼンテーション2/2】	プレゼンテーション実習
第15回 【総合演習】	授業の振り返り
【定期試験】	まとめ、試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18		
· 必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001014	科目番号 / Subject code	05820010
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013	,	
授業科目名/Subject	情報基礎(E(情4)) / Introduction	on to Information Science	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д	
対象学生(クラス等) /Object Student	E(情4)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-niwa nagasaki-u.ac.jp(メー	ルを送信する際は を@に置き換えて	て送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2084		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日15:00~17:00(事前に電子.	メールで教員と時間調整を行うこと	)
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	きる力」の一つとなっている。 長りの基礎力として、情報リテラショシーの習得を目的として、情報	情報を使いこなす力」(情報リテラ 崎大学では、学生が生涯にわたって ーを1年次で身につけることとして 機器や情報システム、ネットワーク 知識を身につけるとともに、さまざ 学科目である。	主体的な学修を行っていくた いる。本科目では、情報リテ といった技術的知識、情報セ
授業到達目標/Goal	この目標を達成するために、以下で ・情報機器やネットワークの機能 ・情報機器やネットワークを利用 用できる ・インターネット(Web)、電子、 を理解し、操作方法や活用方法を ・情報資源・ネットワーク環境を	Eに関わる基本的事項を説明できる 目する際の倫理やセキュリティを十分 メール、プレゼンテーション、文書 説明できる E利用して、情報を収集、分析、活用	♪に理解し、ネットワークを活 作成、表計算についての基本
授業方法(学習指導法)/Method	レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム (LAC 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソ している。 再履修者は大学の下記Webページを http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyu	て進める。 め、パソコンの操作演習の課題に加 CS)を、授業資料や演習課題の提示 コンを用いて実施するので、毎回の ∈参考に、ノートパソコンを準備の」 ugaku/admission/topics/pdf/H28/p示しているので、そちらを参照のこ	、課題回収や返却、各種連絡 ノートパソコン持参を必須と ニで受講すること。 c-hikkei.pdf
授業内容/Class outline/Con	て、進度の調整や順序の変更など 第1回授業より各自ノートパソコン	を行うことがある。	C。 文明日以注册·小川になり
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。		
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	上繁義史、「情報基礎 はじめて 教材:必要に応じて、資料や課題		·
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課された課題を全て提出しない場 意すること。 原則として全回出席を前提とする。 絡すること。	%、定期試験30%として、総合的合、定期試験の得点に関係なく、不。 。ただし、やむを得ず正当な理由で	合格となることがあるので注 欠席する場合は担当教員に連
受講要件(履修条件)/Requirements	PC及びACアダプタを毎回必ず持参	ofessional/Home&Business 2013以降 すること。 -ールされていない場合、本学が無値	

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】   表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】 複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【ネットワークの基礎】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001015	科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(T(情1)) / Introduction	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	古賀 掲維/Koga Aoi		
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育C棟25 / RoomC-25		
対象学生(クラス等) /Object Student	工学部工学科1年次(T(情1))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	aoikoga ms.cc.nagasaki-u.ac.j	p ( メールを送信する際は を@に置:	き換えて送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター棟 2F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2097		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週木曜日13:00~14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives		ェアに関する知識・技能を身に付け、 情報システムやネットワークを利用 <sup>・</sup> 分な知識を身に付けさせる。	
授業到達目標/Goal	・ネットワーク(インターネット・電子メール,ウェブブラウザを ・各種ソフトウェア(主としてオ ・情報セキュリティ,情報倫理を	フィススイート)を活用できる。 考慮して情報システムやネットワー	クを利用できる。
授業方法(学習指導法)/Method	、複数の情報システムを活用しな 時間内外にレポートやテストを課 授業は、各自が所有するノートパ 参を必須としている。	て行う。学生の自学力を向上させ、がらアクティブラーニングを取り入りし、必要に応じてeラーニングによるソコンを用いて実施するので、本授	れた授業を行う。授業では、 5自学自習も取り入れる。
授業内容/Class outline/Con	<ul> <li>ガイダンス</li> <li>コンピュータの基礎</li> <li>インターネットの基礎</li> <li>情報セキュリティと情報倫理</li> <li>Webページの作成</li> <li>ノート術</li> <li>文書作成</li> <li>表計算</li> <li>プレゼンテーション</li> <li>総合演習 授業内容は学習効果、学習効率</li> </ul>	を考慮して変更する場合がある。	
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			

本授業では、『日経パソコンEdu』 というオンラインサービスを利用する。 『日経パソコンEdu』 のライセンスの保有状況によって、購入すべき教科書が異なるので、注意すること。  (1) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有している場合 以下の場合が該当する。 ・ 長崎大学生協でパソコン (長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円 + 税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
以下の場合が該当する。     ・ 長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版     出版社:日経BP社     ISBN: 978-4-8222-7972-1     価格:本体580円+税     (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)     出版社:日経BP社	舌用読
<ul> <li>・長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 &amp; Office :本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税</li> <li>(2) 『日経パソコンEdu』のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社</li> </ul>	舌用読
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	
material, and Reference book  出版社:日経BP社 ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格: 本体580円 + 税 (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
(2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
【購入する書籍】   書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)   出版社:日経BP社	
書籍名:最新 <sup>「</sup> 情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
│出版社:日経BP社	
1000 000 0000 0000	
ISBN: 978-4-8222-7978-3   価格: 本体2380円 + 税	
授業中課題及び小テスト:70%	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	
Windows 10 および Microsoft Office 2016(Word, Excel, PowerPoint, Outlook, OneNote:	
れたもの)がインストールされたノートパソコンおよびACアダプタを毎回必ず持参すること。 授業では各自のノートパソコンを用いるので、持参しない場合は授業に参加できないので注	
受講要件(履修条件)/Requirements こと。	
Microsoft Office 2016 (Professional Plus相当) は本学が無償で提供しますので、購入	は不要
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得め障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポ	
ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご	
アクセシビリティ/Accessibility さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室)連絡先	
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948	
(E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp 備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
DX来们回肝細 / Gourse Goriedure	
回(日時)/Time(date and time) 授業内容/Contents	
第1回 【ガイダンス1】 イントロダクション、無線LANへの接続、Office 365のセットアップ、電子の初期設定、Microsoft OneDrive の設定	· メール
第2回 【ガイダンス2】 LACSの利用方法、日経パソコンEduへの登録	
第3回 【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア	
第3回       【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア         第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回 【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み         第5回       【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	- III
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)	e data
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	THE
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎,Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成第13回【表計算3】 Excelを用いた高度な集計	

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	7K / Wed 3
開講期間 / Class period	/First Semester 2017/04/06~2017/07/26	тен (д. 17 - 24)	
州嶼州间 / Crass perrou	2017/04/00 2017/01/20	W (4 WL ) 40 (/ch ) (50 WL) (0 1)	
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001016	科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(T(情2)) / Introducti	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	古賀 掲維/Koga Aoi		
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д	
対象学生(クラス等) /Object Student	工学部工学科1年次(T(情2))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	aoikoga ms.cc.nagasaki-u.ac.j	p(メールを送信する際は を®に置	き換えて送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター棟 2F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2097		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週木曜日13:00~14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives		ェアに関する知識・技能を身に付け、 情報システムやネットワークを利用 <sup>・</sup> 分な知識を身に付けさせる。	
授業到達目標/Goal	・ネットワーク (インターネット ・電子メール , ウェブブラウザを ・各種ソフトウェア (主としてオ ・情報セキュリティ , 情報倫理を	フィススイート)を活用できる。 考慮して情報システムやネットワー	クを利用できる。
授業方法(学習指導法)/Method	、複数の情報システムを活用しな 時間内外にレポートやテストを課 授業は、各自が所有するノートパ 参を必須としている。	て行う。学生の自学力を向上させ、がらアクティブラーニングを取り入がらアクティブラーニングを取り入し、必要に応じてeラーニングによるソコンを用いて実施するので、本授	れた授業を行う。授業では、 自学自習も取り入れる。
授業内容/Class outline/Con	<ul> <li>・ガイダンス</li> <li>・コンピュータの基礎</li> <li>・インターネットの基礎</li> <li>・情報セキュリティと情報倫理</li> <li>・Webページの作成</li> <li>・ノート術</li> <li>・文書作成</li> <li>・表計算</li> <li>・ブレゼンテーション</li> <li>・総合演習 授業内容は学習効果、学習効率</li> </ul>	を考慮して変更する場合がある。	
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			

本授業では、『日経パソコンEdu』 というオンラインサービスを利用する。 『日経パソコンEdu』 のライセンスの保有状況によって、購入すべき教科書が異なるので、注意すること。  (1) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有している場合 以下の場合が該当する。 ・ 長崎大学生協でパソコン (長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円 + 税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
以下の場合が該当する。     ・ 長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版     出版社:日経BP社     ISBN: 978-4-8222-7972-1     価格:本体580円+税     (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)     出版社:日経BP社	舌用読
<ul> <li>・長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 &amp; Office :本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税</li> <li>(2) 『日経パソコンEdu』のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社</li> </ul>	舌用読
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	
material, and Reference book  出版社:日経BP社 ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格: 本体580円 + 税 (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
(2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
【購入する書籍】   書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)   出版社:日経BP社	
書籍名:最新 <sup>「</sup> 情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
│出版社:日経BP社	
1000 000 0000 0000	
ISBN: 978-4-8222-7978-3   価格: 本体2380円 + 税	
授業中課題及び小テスト:70%	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	
Windows 10 および Microsoft Office 2016(Word, Excel, PowerPoint, Outlook, OneNote:	
れたもの)がインストールされたノートパソコンおよびACアダプタを毎回必ず持参すること。 授業では各自のノートパソコンを用いるので、持参しない場合は授業に参加できないので注	
受講要件(履修条件)/Requirements こと。	
Microsoft Office 2016 (Professional Plus相当) は本学が無償で提供しますので、購入	は不要
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得め障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポ	
ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご	
アクセシビリティ/Accessibility さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室)連絡先	
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948	
(E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp 備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
DX来们回肝細 / Gourse Goriedure	
回(日時)/Time(date and time) 授業内容/Contents	
第1回 【ガイダンス1】 イントロダクション、無線LANへの接続、Office 365のセットアップ、電子の初期設定、Microsoft OneDrive の設定	· メール
第2回 【ガイダンス2】 LACSの利用方法、日経パソコンEduへの登録	
第3回 【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア	
第3回       【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア         第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回 【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み         第5回       【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	- III
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)	e data
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	THE
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎,Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成第13回【表計算3】 Excelを用いた高度な集計	

W HE	2017年度 / Academic Year 前期		1
学期 / Semester	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 4
開講期間/Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001017	科目番号 / Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(T(情3)) / Introducti	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	柳生 大輔/Yagyu Daisuke		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	柳生 大輔/Yagyu Daisuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	柳生 大輔/Yagyu Daisuke		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45		
対象学生(クラス等) /Object Student	T(情3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	d-yagyu nagasaki-u.ac.jp(メ-	-ルを送信する際は を@に置き換え	て送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター 2F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2220		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日13:00~16:00/LACS,電子	メール等による質問等は随時	
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	きる力」の一つとなっている.長めの基礎力として,情報リテラシシーの習得を目的として,情報機	情報を使いこなす力」(情報リテラ崎大学では,学生が生涯にわたって一を1年次で身につけることとしてい器や情報システム,ネットワークと識を身につけるとともに,さまざま学科目である.	主体的な学修を行っていくた 1る.本科目では,情報リテラ いった技術的知識,情報セキ
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱この目標を達成するために,以下・情報機器やネットワークの機能・情報機器やネットワークを利用できる・インターネット(Web),電子メ理解し,操作方法や活用方法を説・情報資源・ネットワーク環境を	える情報リテラシーを身につけるこのサブ目標を挙げる. 能に関わる基本的事項を説明できる 用する際の倫理やセキュリティを十分 ール,プレゼンテーション,文書作 明できる を利用して,情報を収集,分析,活用	♪に理解し,ネットワークを活 成,表計算についての基本を
授業方法(学習指導法)/Method	ト課題や自習課題を課す. 主体的学修促進支援システム(LAC する. 授業は各自が所有するノートPCを 再履修者は本学の下記Webページを	て進める. め,PCの操作演習の課題に加え,授 S)を,授業資料や演習課題の提示, 用いて実施するので,毎回のノート を参考に,ノートPCを準備の上で受記 ugaku/admission/topics/pdf/H28/p	課題回収,各種連絡等に活用 PC持参を必須としている. 購すること.
授業内容/Class outline/Con	授業計画詳細情報の欄に各回の授 序の変更などを行うことがある.	業内容を示す.ただし,理解度の状	況によって,進度の調整や順
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	ことを前提に,授業開始時に事前 アプリケーションの部分に関して	識の部分に関しては,事前に示す授理解度テストを行います. は,手順解説付きの課題について,った後,手順の示されていない課題	事前に取り組み成果物を提出
キーワード/Key word		セキュリティ,ネットワーク社会	

	教科書:2冊 FOM出版:情報基礎(長崎大学生協のみで購入可能.一般の書店では入手できないので注意する こと)
	日経BP社:最新「情報」ハンドブック第2版(及び オンラインサービス「日経パソコンEdu」):以下のいずれに該当するか十分に確認すること (a)「日経パソコンedu」のライセンスを保有している場合
	長崎大学生協でPCを購入時に ,「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合が 該当
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版 本体のみ販売分:580円+消費税(b)「日経パソコンedu」のライセンスを保有していない場合 購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き):2,380円+消費税
	授業中に日経パソコンEduのコンテンツも利用します.このためアクセス権が必要になります. 生協でPCを購入時に「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合,この書籍に 4年間分の日経パソコンEduのアクセス権が付随しています.したがって,書籍「最新「情報」ハン ドブック第2版」本体のみの購入でかまいません.
	教材:必要に応じて,資料や課題などをLACSに掲載する.
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の成果物及び小テストを70%,定期試験を30%として,総合的に評価を行う予定.  課題の成果物に未提出がある場合,定期試験の成績に関係なく,不合格と判断する場合があるので  留意されたい.
	原則として全回出席を前提とする.やむを得ず正当な理由で欠席した場合は欠席届を提出すること (事前の相談が望ましい).
	各入学年次に応じた必携PC基本仕様 に応じたノートPC及びACアダプタを毎回持参すること.
	平成29年度新入学生については, OSはWindows 10, Officeスイートは本学が無償提供する Microsoft Office 365 ProPlus, または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016, Office 365 Solo
受講要件(履修条件)/Requirements	再履修者については,OSはWindows 10/8.1,Officeスイートは本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlus,または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016/2013,Office 365 Solo.ただし,授業については,新入学生の基準(Windows 10, Microsoft Office 2016)で行われることに留意すること.
	上記のMicrosoft Office製品がインストールされていない場合,本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlusをインストールすること.
	授業では各自のノートPCをそれぞれ利用します.持参しない場合には現実的に授業に参加できません.
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます.授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい.
	アシスト広場(障がN学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では,予習(課題を含む)を前提とした授業を進めるので,授業時間外・授業時間内を含め ,各自が積極的に学習に取り組むよう望む. 各自が所有するノートPCの活用法を十二分に習得してもらいたい.
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明,無線LAN接続,LACSの基本操作実習,電子メールの操作 実習
	必ずノートパソコンを持参すること
	【情報とキュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT に関するストレス対策 (情報倫理,法律関連)情報倫理,ネットワークコミュニケーションの常識,個人情報保護など
第2回	情報セキュリティ関連については、以下の日程で定例の授業時間以外に特別授業を行うので、いずれか1回出席すること(受講すべき時間帯を指示された場合はそれに従うこと).
	日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	プレゼンテーション   Microsoft PowerPointの基礎,資料作成上の留意点,プレゼンテーションの作成,アニメーション   等の効果の活用等
第4回	【表計算】(1/5)       以下のことについて5回に分けて取り組む         Microsoft Excelの基礎, データ・数式・関数の入力,表の書式設定,セルの参照
第5回	【ネットワーク利用と情報の検索】
NOTE .	Webと情報検索,文献の検索,著作権

第6回	【表計算】(2/5)
<b>第0</b> 四	表の印刷レイアウトの設定,印刷方法,グラフの作成
第7回	【表計算】(3/5)
<b>ур. П</b>	さまざまな関数の活用
第8回	【情報のデジタル化】
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	デジタル化の意味,数字・文字・音声・画像のデジタル化
第9回	【表計算】(4/5)
#°¤	複数シートの操作,データベースの操作
第10回	【表計算】(5/5)
<del>第10回</del>	高度なグラフの作成 , ピボットテーブルの作成
第11回	【コンピュータの基礎】
年   1 日   日   日   日   日   日   日   日   日	コンピュータの構成,オペレーティングシステムの基礎
第12回	【文書作成】(1/2) 以下のことについて2回に分けて取り組む
第12凹	Microsoft Wordの基礎,文字と段落の書式,オブジェクトの操作,表の作成,数式の作成
\$40E	【文書作成】(2/2)
第13回	ベージ設定,印刷方法,ページ罫線,ワードアート挿入,スタイルの設定
₩.4.E	【ネットワークの基礎】
第14回	ネットワークの構成,インターネットの基礎,クラウド
<b>第45回</b>	【総合演習】
第15回	授業の振り返り, プレゼンテーション実演
第16回	【定期試験】

学期/Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001018	科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(T(情4)) / Introducti	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	一藤 裕/lchifuji Yu		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	一藤 裕/lchifuji Yu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	一藤 裕/lchifuji Yu		
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д	
対象学生(クラス等) /Object Student	情報基礎(T(情4))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ichifuji nagasaki-u.ac.jp(メ	ールを送信する際は を@に置き換え	えて送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2096		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールで教員と時間調整を	行うこと	
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 (情報処理入門)履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H27/pc-hikkei.pdf		
授業内容/Class outline/Con	の調整や順序の変更などを行うこ 		と。理解状況によって、進度
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。		
キーワード/Key word	┃ 情報リテラシー、情報倫理、情報		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。		
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICTに関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは 4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは 4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】       複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【 ネットワークの基礎 】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
定期試験	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	金/Fri 3
	/First Semester 2017/04/06~2017/07/21	TELL TOURS TO TOU	<u></u>
開講期間 / Class period			
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001019	科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(T(情5)) / Introduction to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	古賀 掲維/Koga Aoi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	古賀 掲維/Koga Aoi		
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45		
対象学生(クラス等) /Object Student	工学部工学科1年次(T(情5))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	aoikoga ms.cc.nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を®に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター棟 2F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2097		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週木曜日13:00~14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報システムおよび各種ソフトウェアに関する知識・技能を身に付け、それを活用できるようになることを目的としている。また、情報システムやネットワークを利用する際に考慮すべき情報セキュリティや情報倫理についても十分な知識を身に付けさせる。		
授業到達目標/Goal	・コンピュータ(ハードウェア,ソフトウェア)に関する基礎知識を説明できる。 ・ネットワーク(インターネット等)に関する基礎知識を説明できる。 ・電子メール,ウェブブラウザを活用できる。 ・各種ソフトウェア(主としてオフィススイート)を活用できる。 ・情報セキュリティ,情報倫理を考慮して情報システムやネットワークを利用できる。		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて行う。学生の自学力を向上させ、さらに学習効果を高めるため、複数の情報システムを活用しながらアクティブラーニングを取り入れた授業を行う。授業では、時間内外にレポートやテストを課し、必要に応じてeラーニングによる自学自習も取り入れる。授業は、各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、本授業では、ノートパソコンの持参を必須としている。		
授業内容/Class outline/Con	<ul> <li>・ガイダンス</li> <li>・コンピュータの基礎</li> <li>・インターネットの基礎</li> <li>・情報セキュリティと情報倫理</li> <li>・Webページの作成</li> <li>・ノート術</li> <li>・文書作成</li> <li>・表計算</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・総合演習</li> <li>授業内容は学習効果、学習効率を考慮して変更する場合がある。</li> </ul>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			

本授業では、『日経パソコンEdu』 というオンラインサービスを利用する。 『日経パソコンEdu』 のライセンスの保有状況によって、購入すべき教科書が異なるので、注意すること。  (1) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有している場合 以下の場合が該当する。 ・ 長崎大学生協でパソコン (長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円 + 税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
以下の場合が該当する。     ・ 長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 & Office : 本』を購入している場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版     出版社:日経BP社     ISBN: 978-4-8222-7972-1     価格:本体580円+税     (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合     【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)     出版社:日経BP社	舌用読
<ul> <li>・長崎大学生協でパソコン(長崎大学仕様モデル)を購入時に、『Windows 10 &amp; Office :本』を購入している場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版 出版社:日経BP社 ISBN:978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税</li> <li>(2) 『日経パソコンEdu』のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社</li> </ul>	舌用読
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	
material, and Reference book  出版社:日経BP社 ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格:本体580円+税  (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
ISBN: 978-4-8222-7972-1 価格: 本体580円 + 税 (2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
(2) 『日経パソコンEdu』 のライセンスを保有していない場合 【購入する書籍】 書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
【購入する書籍】   書籍名:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き)   出版社:日経BP社	
書籍名:最新 <sup>「</sup> 情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き) 出版社:日経BP社	
│出版社:日経BP社	
1000 000 0000	
ISBN: 978-4-8222-7978-3   価格: 本体2380円 + 税	
授業中課題及び小テスト:70%	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	
Windows 10 および Microsoft Office 2016(Word, Excel, PowerPoint, Outlook, OneNote:	
れたもの)がインストールされたノートパソコンおよびACアダプタを毎回必ず持参すること。 授業では各自のノートパソコンを用いるので、持参しない場合は授業に参加できないので注	
受講要件(履修条件)/Requirements こと。	
Microsoft Office 2016 (Professional Plus相当) は本学が無償で提供しますので、購入	は不要
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得め障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポ	
ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご	
アクセシビリティ/Accessibility さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室)連絡先	
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948	
(E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp 備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
DX来们回肝細 / Course Conedure	
回(日時)/Time(date and time) 授業内容/Contents	
第1回 【ガイダンス1】 イントロダクション、無線LANへの接続、Office 365のセットアップ、電子の初期設定、Microsoft OneDrive の設定	· メール
第2回 【ガイダンス2】 LACSの利用方法、日経パソコンEduへの登録	
第3回 【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア	
第3回       【コンピュータの基礎】 コンピュータの仕組み、OSとアプリケーション、マルチメディア         第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回 【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み	
第4回       【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み         第5回       【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成	- III
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)	e data
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成	THE
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎, Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎, Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成	
第4回【インターネットの基礎】 インターネットの仕組み、電子メールの仕組み、WWWの仕組み第5回【情報セキュリティと情報倫理】 情報セキュリティの基礎、情報社会の権利と法律、著作権第6回【Webページの作成】 HTMLの基礎、CSSの基礎、Webページの作成第7回【ノート術】 Microsoft OneNoteの基礎、OneNoteを用いたノート術第8回【文書作成1】 Microsoft Wordの基礎,Wordを用いた文書作成第9回【文書作成2】 Wordを用いたレポート作成(1)第10回【文書作成3】 Wordを用いたレポート作成(2)第11回【表計算1】 Microsoft Excelの基礎,Excelを用いた請求書の作成第12回【表計算2】 Excelを用いたグラフの作成第13回【表計算3】 Excelを用いた高度な集計	

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	7K / Wed 2
開講期間 / Class period	/First Semester PET 1243 / Day 161100   37 / Hed 2   2017/04/06 ~ 2017/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits	2.0/2.0/2.0
	<u>'</u>	(general/admission/overseas)	
時間割コード/Time schedule code	20170582001020	科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(T(情6)) / Introduction to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	一藤 裕/Ichifuji Yu		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	一藤 裕/Ichifuji Yu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	一藤 裕/Ichifuji Yu		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44	•	
対象学生(クラス等) /Object Student	情報基礎(T(情6))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ichifuji nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2096		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールで教員と時間調整を	行うこと	
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 (情報処理入門)履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 と、 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H27/pc-hikkei.pdf		
授業内容/Class outline/Con	の調整や順序の変更などを行うこ		と。理解状況によって、進度
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。		
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。		
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICTに関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは 4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは 4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5)】       複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【 ネットワークの基礎 】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
定期試験	【定期試験】

学期/Semester	2017年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	7K / Wed 4
開講期間/Class period	/First Semester 2017/04/06 ~ 2017/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001021	科目番号 / Subject code	05820010
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(T(情7)) / Introducti	on to Information Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	一藤 裕/lchifuji Yu		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	一藤 裕/lchifuji Yu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	一藤 裕/Ichifuji Yu		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	<b>ل</b> ــــ	
対象学生(クラス等) /Object Student	情報基礎(T(情7))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	, , ,	ールを送信する際は を@に置き換え	えて送信してください)
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2096		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールで教員と時間調整を 【授業の概要】	行うこと	
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組むレポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須としている。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 (情報処理入門)履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 と、 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H27/pc-hikkei.pdf		
授業内容/Class outline/Con	の調整や順序の変更などを行うこ		と。理解状況によって、進度
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	第1回授業より各自ノートパソコン 	ノ仕付参りること。	
キーワード/Key word		セキュリティ、ネットワーク社会	
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注 意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連 絡すること。		
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICTに関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは 4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは 4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第4回	【表計算(2/5)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第5回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(4/5) 】複数シートの操作、データベースの操作
第8回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第11回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第12回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第13回	【 ネットワークの基礎 】   ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
定期試験	【定期試験】

	2017年度 / Academic Year 前期		
学期 / Semester	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20170582001022	科目番号/Subject code	05820010
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(D1·D2) / Introduction to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	柳生 大輔/Yagyu Daisuke		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	柳生 大輔/Yagyu Daisuke		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) /Professor(s)	柳生 大輔/Yagyu Daisuke		
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д	
対象学生(クラス等) /Object Student	D1· D2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	d-yagyu nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター 2F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2220		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日13:00~16:00 / LACS,電子メール等による質問等は随時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において,「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている.長崎大学では,学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として,情報リテラシーを1年次で身につけることとしている.本科目では,情報リテラシーの習得を目的として,情報機器や情報システム,ネットワークといった技術的知識,情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに,さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する. 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である.		
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする. この目標を達成するために,以下のサブ目標を挙げる. ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し,ネットワークを活用できる ・インターネット(Web),電子メール,プレゼンテーション,文書作成,表計算についての基本を理解し,操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して,情報を収集,分析,活用できる		
授業方法(学習指導法)/Method	授業は,講義と演習を組み合わせて進める. 講義の内容を確実に理解させるため,PCの操作演習の課題に加え,授業時間内外に取り組むレポート課題や自習課題を課す. 主体的学修促進支援システム(LACS)を,授業資料や演習課題の提示,課題回収,各種連絡等に活用する. 授業は各自が所有するノートPCを用いて実施するので,毎回のノートPC持参を必須としている. 再履修者は本学の下記Webページを参考に,ノートPCを準備の上で受講すること. http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf		
授業内容/Class outline/Con	授業計画詳細情報の欄に各回の授 序の変更などを行うことがある.	業内容を示す.ただし,理解度の状	況によって,進度の調整や順
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	情報技術・セキュリティなどの知識の部分に関しては,事前に示す授業コンテンツを学習していることを前提に,授業開始時に事前理解度テストを行います. アプリケーションの部分に関しては,手順解説付きの課題について,事前に取り組み成果物を提出してもらいます.授業で解説を行った後,手順の示されていない課題に取り組み成果物を提出してもらいます.		
キーワード/Key word	情報リテラシー,情報倫理,情報	セキュリティ,ネットワーク社会	

	教科書:2冊 FOM出版:情報基礎(長崎大学生協のみで購入可能.一般の書店では入手できないので注意する こと)
	日経BP社:最新「情報」ハンドブック第2版(及び オンラインサービス「日経パソコンEdu」):以下のいずれに該当するか十分に確認すること (a)「日経パソコンedu」のライセンスを保有している場合
	長崎大学生協でPCを購入時に ,「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合が 該当
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版 本体のみ販売分:580円+消費税(b)「日経パソコンedu」のライセンスを保有していない場合 購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き):2,380円+消費税
	授業中に日経パソコンEduのコンテンツも利用します.このためアクセス権が必要になります. 生協でPCを購入時に「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合,この書籍に 4年間分の日経パソコンEduのアクセス権が付随しています.したがって,書籍「最新「情報」ハン ドブック第2版」本体のみの購入でかまいません.
	教材:必要に応じて,資料や課題などをLACSに掲載する.
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の成果物及び小テストを70%,定期試験を30%として,総合的に評価を行う予定.  課題の成果物に未提出がある場合,定期試験の成績に関係なく,不合格と判断する場合があるので  留意されたい.
	原則として全回出席を前提とする.やむを得ず正当な理由で欠席した場合は欠席届を提出すること (事前の相談が望ましい).
	各入学年次に応じた必携PC基本仕様 に応じたノートPC及びACアダプタを毎回持参すること.
	平成29年度新入学生については, OSはWindows 10, Officeスイートは本学が無償提供する Microsoft Office 365 ProPlus, または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016, Office 365 Solo
受講要件(履修条件)/Requirements	再履修者については,OSはWindows 10/8.1,Officeスイートは本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlus,または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016/2013,Office 365 Solo.ただし,授業については,新入学生の基準(Windows 10, Microsoft Office 2016)で行われることに留意すること.
	上記のMicrosoft Office製品がインストールされていない場合,本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlusをインストールすること.
	授業では各自のノートPCをそれぞれ利用します.持参しない場合には現実的に授業に参加できません.
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます.授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい.
	アシスト広場(障がN学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では,予習(課題を含む)を前提とした授業を進めるので,授業時間外・授業時間内を含め ,各自が積極的に学習に取り組むよう望む. 各自が所有するノートPCの活用法を十二分に習得してもらいたい.
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明,無線LAN接続,LACSの基本操作実習,電子メールの操作 実習
	必ずノートパソコンを持参すること
	【情報とチュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT に関するストレス対策 (情報倫理,法律関連)情報倫理,ネットワークコミュニケーションの常識,個人情報保護など
第2回	情報セキュリティ関連については、以下の日程で定例の授業時間以外に特別授業を行うので、いずれか1回出席すること(受講すべき時間帯を指示された場合はそれに従うこと).
	日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	プレゼンテーション   Microsoft PowerPointの基礎,資料作成上の留意点,プレゼンテーションの作成,アニメーション   等の効果の活用等
第4回	【表計算】(1/5)       以下のことについて5回に分けて取り組む         Microsoft Excelの基礎, データ・数式・関数の入力,表の書式設定,セルの参照
第5回	【ネットワーク利用と情報の検索】
<b>30</b> 0	Webと情報検索,文献の検索,著作権

第6回	【表計算】(2/5)
<b>第0</b> 四	表の印刷レイアウトの設定,印刷方法,グラフの作成
第7回	【表計算】(3/5)
<b>ур. П</b>	さまざまな関数の活用
第8回	【情報のデジタル化】
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	デジタル化の意味,数字・文字・音声・画像のデジタル化
第9回	【表計算】(4/5)
#°¤	複数シートの操作,データベースの操作
第10回	【表計算】(5/5)
第10回 	高度なグラフの作成 , ピボットテーブルの作成
第11回	【コンピュータの基礎】
年   1 日   日   日   日   日   日   日   日   日	コンピュータの構成,オペレーティングシステムの基礎
第12回	【文書作成】(1/2) 以下のことについて2回に分けて取り組む
第12凹	Microsoft Wordの基礎,文字と段落の書式,オブジェクトの操作,表の作成,数式の作成
\$40E	【文書作成】(2/2)
第13回	ベージ設定,印刷方法,ページ罫線,ワードアート挿入,スタイルの設定
₩.4.E	【ネットワークの基礎】
第14回	ネットワークの構成,インターネットの基礎,クラウド
<b>第45回</b>	【総合演習】
第15回	授業の振り返り, プレゼンテーション実演
第16回	【定期試験】

	2017年度 / Academic Year 前期		1.	
学期 / Semester	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 4	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18			
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001023	科目番号/Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013	GEIS 11111_013		
授業科目名 / Subject	情報基礎(F(情1)) / Introduction to Information Science			
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
授業担当教員名 (オムニバス科目等) /Professor(s)	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д		
対象学生(クラス等) /Object Student	F(情1)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	d-yagyu nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)			
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター 2F			
担当教員TEL/Tel	095-819-2220			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日13:00~16:00 / LACS,電子メール等による質問等は随時			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において,「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている.長崎大学では,学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として,情報リテラシーを1年次で身につけることとしている.本科目では,情報リテラシーの習得を目的として,情報機器や情報システム,ネットワークといった技術的知識,情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに,さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する. 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である.			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする. この目標を達成するために,以下のサブ目標を挙げる. ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し,ネットワークを活用できる ・インターネット(Web),電子メール,プレゼンテーション,文書作成,表計算についての基本を理解し,操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して,情報を収集,分析,活用できる			
授業方法(学習指導法)/Method	授業は,講義と演習を組み合わせて進める. 講義の内容を確実に理解させるため,PCの操作演習の課題に加え,授業時間内外に取り組むレポート課題や自習課題を課す. 主体的学修促進支援システム(LACS)を,授業資料や演習課題の提示,課題回収,各種連絡等に活用する. 授業は各自が所有するノートPCを用いて実施するので,毎回のノートPC持参を必須としている. 再履修者は本学の下記Webページを参考に,ノートPCを準備の上で受講すること. http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画詳細情報の欄に各回の授 序の変更などを行うことがある.	業内容を示す.ただし,理解度の状	況によって,進度の調整や順	
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	情報技術・セキュリティなどの知識の部分に関しては,事前に示す授業コンテンツを学習していることを前提に,授業開始時に事前理解度テストを行います. アプリケーションの部分に関しては,手順解説付きの課題について,事前に取り組み成果物を提出してもらいます.授業で解説を行った後,手順の示されていない課題に取り組み成果物を提出してもらいます.			
キーワード/Key word	情報リテラシー,情報倫理,情報	セキュリティ,ネットワーク社会		

	教科書:2冊 FOM出版:情報基礎(長崎大学生協のみで購入可能.一般の書店では入手できないので注意する こと)
	日経BP社:最新「情報」ハンドブック第2版(及び オンラインサービス「日経パソコンEdu」):以下のいずれに該当するか十分に確認すること (a)「日経パソコンedu」のライセンスを保有している場合
	長崎大学生協でPCを購入時に ,「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合が 該当
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版 本体のみ販売分:580円+消費税(b)「日経パソコンedu」のライセンスを保有していない場合 購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き):2,380円+消費税
	授業中に日経パソコンEduのコンテンツも利用します.このためアクセス権が必要になります. 生協でPCを購入時に「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合,この書籍に 4年間分の日経パソコンEduのアクセス権が付随しています.したがって,書籍「最新「情報」ハン ドブック第2版」本体のみの購入でかまいません.
	教材:必要に応じて,資料や課題などをLACSに掲載する.
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の成果物及び小テストを70%,定期試験を30%として,総合的に評価を行う予定.  課題の成果物に未提出がある場合,定期試験の成績に関係なく,不合格と判断する場合があるので  留意されたい.
	原則として全回出席を前提とする.やむを得ず正当な理由で欠席した場合は欠席届を提出すること (事前の相談が望ましい).
	各入学年次に応じた必携PC基本仕様 に応じたノートPC及びACアダプタを毎回持参すること.
	平成29年度新入学生については, OSはWindows 10, Officeスイートは本学が無償提供する Microsoft Office 365 ProPlus, または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016, Office 365 Solo
受講要件(履修条件)/Requirements	再履修者については,OSはWindows 10/8.1,Officeスイートは本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlus,または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016/2013,Office 365 Solo.ただし,授業については,新入学生の基準(Windows 10, Microsoft Office 2016)で行われることに留意すること.
	上記のMicrosoft Office製品がインストールされていない場合,本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlusをインストールすること.
	授業では各自のノートPCをそれぞれ利用します.持参しない場合には現実的に授業に参加できません.
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます.授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい.
	アシスト広場(障がN学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では,予習(課題を含む)を前提とした授業を進めるので,授業時間外・授業時間内を含め ,各自が積極的に学習に取り組むよう望む. 各自が所有するノートPCの活用法を十二分に習得してもらいたい.
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明,無線LAN接続,LACSの基本操作実習,電子メールの操作 実習
	必ずノートパソコンを持参すること
	【情報とチュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT に関するストレス対策 (情報倫理,法律関連)情報倫理,ネットワークコミュニケーションの常識,個人情報保護など
第2回	情報セキュリティ関連については、以下の日程で定例の授業時間以外に特別授業を行うので、いずれか1回出席すること(受講すべき時間帯を指示された場合はそれに従うこと).
	日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	プレゼンテーション   Microsoft PowerPointの基礎,資料作成上の留意点,プレゼンテーションの作成,アニメーション   等の効果の活用等
第4回	【表計算】(1/5)       以下のことについて5回に分けて取り組む         Microsoft Excelの基礎, データ・数式・関数の入力,表の書式設定,セルの参照
第5回	【ネットワーク利用と情報の検索】
<b>30</b> 0	Webと情報検索,文献の検索,著作権

第6回	【表計算】(2/5)
<b>第0</b> 四	表の印刷レイアウトの設定,印刷方法,グラフの作成
第7回	【表計算】(3/5)
<b>ур. П</b>	さまざまな関数の活用
第8回	【情報のデジタル化】
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	デジタル化の意味,数字・文字・音声・画像のデジタル化
第9回	【表計算】(4/5)
#°¤	複数シートの操作,データベースの操作
第10回	【表計算】(5/5)
<del>第10回</del>	高度なグラフの作成 , ピボットテーブルの作成
第11回	【コンピュータの基礎】
年   1 日   日   日   日   日   日   日   日   日	コンピュータの構成,オペレーティングシステムの基礎
第12回	【文書作成】(1/2) 以下のことについて2回に分けて取り組む
第12凹	Microsoft Wordの基礎,文字と段落の書式,オブジェクトの操作,表の作成,数式の作成
\$40E	【文書作成】(2/2)
第13回	ベージ設定,印刷方法,ページ罫線,ワードアート挿入,スタイルの設定
₩.4.E	【ネットワークの基礎】
第14回	ネットワークの構成,インターネットの基礎,クラウド
第15回	【総合演習】
	授業の振り返り, プレゼンテーション実演
第16回	【定期試験】

WHE ( )	2017年度 / Academic Year 前期		1	
学期 / Semester	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 3	
開講期間/Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18			
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001024	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード/Numbering Code	GEIS 11111_013			
授業科目名 / Subject	情報基礎(F(情2)) / Introducti	on to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	柳生 大輔/Yagyu Daisuke			
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室 / Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45			
対象学生(クラス等) /Object Student	F(情2)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	d-yagyu nagasaki-u.ac.jp(メー	-ルを送信する際は を@に置き換え	て送信してください)	
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター 2F			
担当教員TEL/Tel	095-819-2220			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日13:00~16:00 / LACS,電子メール等による質問等は随時			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において,「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている.長崎大学では,学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として,情報リテラシーを1年次で身につけることとしている.本科目では,情報リテラシーの習得を目的として,情報機器や情報システム,ネットワークといった技術的知識,情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに,さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する. 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である.			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする. この目標を達成するために,以下のサブ目標を挙げる. ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し,ネットワークを活用できる ・インターネット(Web),電子メール,プレゼンテーション,文書作成,表計算についての基本を理解し,操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して,情報を収集,分析,活用できる			
授業方法(学習指導法)/Method	授業は,講義と演習を組み合わせて進める. 講義の内容を確実に理解させるため,PCの操作演習の課題に加え,授業時間内外に取り組むレポート課題や自習課題を課す. 主体的学修促進支援システム(LACS)を,授業資料や演習課題の提示,課題回収,各種連絡等に活用する. 授業は各自が所有するノートPCを用いて実施するので,毎回のノートPC持参を必須としている. 再履修者は本学の下記Webページを参考に,ノートPCを準備の上で受講すること. http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画詳細情報の欄に各回の授業内容を示す.ただし,理解度の状況によって,進度の調整や順序の変更などを行うことがある.			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	情報技術・セキュリティなどの知識の部分に関しては,事前に示す授業コンテンツを学習していることを前提に,授業開始時に事前理解度テストを行います. アプリケーションの部分に関しては,手順解説付きの課題について,事前に取り組み成果物を提出してもらいます.授業で解説を行った後,手順の示されていない課題に取り組み成果物を提出してもらいます.			
キーワード/Key word	情報リテラシー,情報倫理,情報セキュリティ,ネットワーク社会			

	教科書:2冊 FOM出版:情報基礎(長崎大学生協のみで購入可能.一般の書店では入手できないので注意する こと)
	日経BP社:最新「情報」ハンドブック第2版(及び オンラインサービス「日経パソコンEdu」):以下のいずれに該当するか十分に確認すること (a)「日経パソコンedu」のライセンスを保有している場合
	長崎大学生協でPCを購入時に ,「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合が 該当
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版 本体のみ販売分:580円+消費税(b)「日経パソコンedu」のライセンスを保有していない場合 購入すべき書籍:最新「情報」ハンドブック第2版(日経パソコンEdu 1年間アクセス権付き):2,380円+消費税
	授業中に日経パソコンEduのコンテンツも利用します.このためアクセス権が必要になります. 生協でPCを購入時に「Windows 10 & Office 活用読本」を同時に購入している場合,この書籍に 4年間分の日経パソコンEduのアクセス権が付随しています.したがって,書籍「最新「情報」ハン ドブック第2版」本体のみの購入でかまいません.
	教材:必要に応じて,資料や課題などをLACSに掲載する.
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の成果物及び小テストを70%,定期試験を30%として,総合的に評価を行う予定.  課題の成果物に未提出がある場合,定期試験の成績に関係なく,不合格と判断する場合があるので  留意されたい.
	原則として全回出席を前提とする.やむを得ず正当な理由で欠席した場合は欠席届を提出すること (事前の相談が望ましい).
	各入学年次に応じた必携PC基本仕様 に応じたノートPC及びACアダプタを毎回持参すること.
	平成29年度新入学生については, OSはWindows 10, Officeスイートは本学が無償提供する Microsoft Office 365 ProPlus, または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016, Office 365 Solo
受講要件(履修条件)/Requirements	再履修者については,OSはWindows 10/8.1,Officeスイートは本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlus,または各自で用意もしくはプリインストールされたMicrosoft Office Professional/Home & Business 2016/2013,Office 365 Solo.ただし,授業については,新入学生の基準(Windows 10, Microsoft Office 2016)で行われることに留意すること.
	上記のMicrosoft Office製品がインストールされていない場合,本学が無償提供するMicrosoft Office 365 ProPlusをインストールすること.
	授業では各自のノートPCをそれぞれ利用します.持参しない場合には現実的に授業に参加できません.
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます.授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい.
	アシスト広場(障がN学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では,予習(課題を含む)を前提とした授業を進めるので,授業時間外・授業時間内を含め ,各自が積極的に学習に取り組むよう望む. 各自が所有するノートPCの活用法を十二分に習得してもらいたい.
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明,無線LAN接続,LACSの基本操作実習,電子メールの操作 実習
	必ずノートパソコンを持参すること
	【情報とチュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義,個人・組織がとるべきセキュリティ対策,ICT に関するストレス対策 (情報倫理,法律関連)情報倫理,ネットワークコミュニケーションの常識,個人情報保護など
第2回	情報セキュリティ関連については、以下の日程で定例の授業時間以外に特別授業を行うので、いずれか1回出席すること(受講すべき時間帯を指示された場合はそれに従うこと).
	日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	プレゼンテーション   Microsoft PowerPointの基礎,資料作成上の留意点,プレゼンテーションの作成,アニメーション   等の効果の活用等
第4回	【表計算】(1/5)       以下のことについて5回に分けて取り組む         Microsoft Excelの基礎, データ・数式・関数の入力,表の書式設定,セルの参照
第5回	【ネットワーク利用と情報の検索】
<b>30</b> 0	Webと情報検索,文献の検索,著作権

第6回	【表計算】(2/5)
<b>第0</b> 四	表の印刷レイアウトの設定,印刷方法,グラフの作成
第7回	【表計算】(3/5)
<b>ур. П</b>	さまざまな関数の活用
第8回	【情報のデジタル化】
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	デジタル化の意味,数字・文字・音声・画像のデジタル化
第9回	【表計算】(4/5)
#°¤	複数シートの操作,データベースの操作
第10回	【表計算】(5/5)
<del>第10回</del>	高度なグラフの作成 , ピボットテーブルの作成
第11回	【コンピュータの基礎】
年   1 日   日   日   日   日   日   日   日   日	コンピュータの構成,オペレーティングシステムの基礎
第12回	【文書作成】(1/2) 以下のことについて2回に分けて取り組む
第12凹	Microsoft Wordの基礎,文字と段落の書式,オブジェクトの操作,表の作成,数式の作成
\$40E	【文書作成】(2/2)
第13回	ベージ設定,印刷方法,ページ罫線,ワードアート挿入,スタイルの設定
₩.4.E	【ネットワークの基礎】
第14回	ネットワークの構成,インターネットの基礎,クラウド
第15回	【総合演習】
	授業の振り返り, プレゼンテーション実演
第16回	【定期試験】

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 2, 火/Tue 4	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/30			
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001025	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013			
授業科目名 / Subject	情報基礎(G(情1)) / Introducti	on to Information Science		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa			
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	丹羽 量久/NIWA Kazuhisa			
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	ム,教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) /Object Student	G(情1)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-niwa nagasaki-u.ac.jp(メー	ルを送信する際は を@に置き換えて	[送信してください]	
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階			
担当教員TEL/Tel	095-819-2084			
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日15:00?17:00(事前に電子>	<b>ノールで教員と時間調整を行うこと)</b>		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる			
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/pc-hikkei.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。			
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報セキュリティ、ネットワーク社会			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。			
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連絡すること。			
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。			

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/		
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。  各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続 必ずノートパソコンを持参すること。		
第2回	【PCとLACSの活用】 LACSの機能の紹介と操作実習,電子メールの操作実習		
第3回	【表計算(1/4)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照		
第4回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂		
第5回	【表計算(2/4)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成		
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化		
第7回	【表計算(3/4)】 さまざまな関数の活用		
第8回	【 コンピュータの基礎 】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎		
第9回	【表計算(4/4) 】複数シートの操作、データベースの操作		
第10回	【 ネットワークの基礎 】 ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド		
第11回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成		
第12回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権		
第13回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定		
第14回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等		
第15回	【総合演習】 授業の振り返り		
第16回	【定期試験】		

学期/Semester	2017年度/Academic Year 1クォーター/First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 4, 火/Tue 4		
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/30				
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0		
時間割コード/Time schedule code	20170582001026	科目番号 / Subject code	05820010		
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013				
授業科目名 / Subject	情報基礎(G(情2)) / Introducti	on to Information Science			
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi				
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	上繁 義史 / Ueshige Yoshifumi				
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi				
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他			
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture		
教室/Class room	教養教育C棟45 / RoomC-45				
対象学生(クラス等) /Object Student	1年、 2年、 3年、 4年				
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		ールを送信する際はを『に置き換え	えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階				
担当教員TEL/Tel	095-819-2254				
担当教員オフィスアワー/Office hours	月5(事前にメールで教員と時間記 【授業の概要】	調整を行うこと)			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。 (情報処理入門)本科目は全学教育における情報処理科目である。				
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる				
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組むレポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須としている。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/29pc-model.pdf 授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。理解状況によって、進度				
授業内容/Class outline/Con	放棄計画の表に台画の投棄内容を示しているので、そららを参照のこと。理解状況にようで、進度   の調整や順序の変更などを行うことがある。   第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。				
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。				
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報セキュリティ、ネットワーク社会				
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意)   上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年  教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。				
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連絡すること。				
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。				

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/		
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続 必ずノートパソコンを持参すること。		
第2回	【PCとLACSの活用】 LACSの機能の紹介と操作実習,電子メールの操作実習		
第3回	【表計算(1/4)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照		
第4回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので、必ず出席すること 。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂		
第5回	【表計算(2/4)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成		
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化		
第7回	【表計算(3/4) 】   さまざまな関数の活用		
第8回	【【コンピュータの基礎】 】コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎		
第9回	【表計算(4/4)】       複数シートの操作、データベースの操作		
第10回	【ネットワークの基礎】 ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド		
第11回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成		
第12回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権		
第13回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定		
第14回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等		
第15回	【総合演習】       授業の振り返り		
第16回	【定期試験】		

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 2	
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26			
· 必修選択/Required/Elective class	必修/required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0	
時間割コード/Time schedule code	20170582001027	科目番号 / Subject code	05820010	
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013			
授業科目名/Subject	情報基礎(P1) / Introduction to	o Information Science		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi			
科目分類/Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture	
教室/Class room	ICT基盤センターセミナールー	Д		
対象学生(クラス等) /Object Student	P1			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yueshige nagasaki-u.ac.jp (メ・	ールを送信する際は を@に置き換え	えて送信してください)	
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階			
担当教員TEL/Tel	095-819-2254			
担当教員オフィスアワー/Office hours	月5(事前にメールで教員と時間調	  整を行うこと)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。			
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる			
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/29pc-model.pdf			
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。			
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報・			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。			
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連絡すること。			
受講要件(履修条件)/Requirements	PC及びACアダプタを毎回必ず持参す	ofessional/Home&Business 2013以降 すること。 -ールされていない場合、本学が無値		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948
	(E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。 各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月)第5校時 もしくは4月11日(火)第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木)第5校時 もしくは4月14日(金)第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第4回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第5回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(2/5)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第8回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【表計算(4/5) 】   複数シートの操作、データベースの操作
第11回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピポットテーブルの作成
第12回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第13回	【ネットワークの基礎】 ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】

学期/Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 3		
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26				
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0		
時間割コード/Time schedule code	20170582001028	科目番号 / Subject code	05820010		
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEIS 11111_013				
授業科目名 / Subject	情報基礎(P2) / Introduction to	o Information Science			
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi	` '			
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi				
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	上繁 義史/Ueshige Yoshifumi				
科目分類 / Class type	情報科学科目,情報科学科目,	教職免許科目・その他			
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture		
教室/Class room	教養教育C棟25 / RoomC-25				
対象学生(クラス等) /Object Student	P2				
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yueshige nagasaki-u.ac.jp(メ	ールを送信する際は を@に置き換え	て送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	ICT基盤センター2階				
担当教員TEL/Tel	095-819-2254				
担当教員オフィスアワー/Office hours	月5(事前にメールで教員と時間訓	  郵整を行うこと)			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	【授業の概要】 情報化が進んだ現代において、「情報を使いこなす力」(情報リテラシー)が生活する上での「生きる力」の一つとなっている。長崎大学では、学生が生涯にわたって主体的な学修を行っていくための基礎力として、情報リテラシーを1年次で身につけることとしている。本科目では、情報リテラシーの習得を目的として、情報機器や情報システム、ネットワークといった技術的知識、情報セキュリティや情報倫理などの生活知識を身につけるとともに、さまざまな情報システムやソフトウェアの活用技術を習得する。 【授業の位置づけ】 本科目は教養教育における情報科学科目である。				
授業到達目標/Goal	情報端末を用いて正しく情報を扱える情報リテラシーを身につけることを到達目標とする。この目標を達成するために、以下のサブ目標を挙げる。 ・情報機器やネットワークの機能に関わる基本的事項を説明できる ・情報機器やネットワークを利用する際の倫理やセキュリティを十分に理解し、ネットワークを活用できる ・インターネット(Web)、電子メール、プレゼンテーション、文書作成、表計算についての基本を理解し、操作方法や活用方法を説明できる ・情報資源・ネットワーク環境を利用して、情報を収集、分析、活用できる				
授業方法(学習指導法)/Method	授業は、講義と演習を組み合わせて進める。 講義の内容を確実に理解させるため、パソコンの操作演習の課題に加え、授業時間内外に取り組む レポート課題や自習課題を出す。 主体的学修促進支援システム(LACS)を、授業資料や演習課題の提示、課題回収や返却、各種連絡 等に活用する。 授業は各自が所有するノートパソコンを用いて実施するので、毎回のノートパソコン持参を必須と している。 再履修者は大学の下記Webページを参考に、ノートパソコンを準備の上で受講すること。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/H28/29pc-model.pdf				
授業内容/Class outline/Con	授業計画の表に各回の授業内容を示しているので、そちらを参照のこと。受講者の理解状況によって、進度の調整や順序の変更などを行うことがある。 第1回授業より各自ノートパソコンを持参すること。				
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業で指示する。				
キーワード/Key word	情報リテラシー、情報倫理、情報セキュリティ、ネットワーク社会				
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「情報基礎」(生協のみで購入可能。一般の書店では入手できないので注意) 上繁義史、「情報基礎 はじめて学ぶICTの世界」、培風館、2016年 教材:必要に応じて、資料や課題などをLACSにアップする。				
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課題等の提出物及び小テスト70%、定期試験30%として、総合的に評価を行う予定。 課された課題を全て提出しない場合、定期試験の得点に関係なく、不合格となることがあるので注意すること。 原則として全回出席を前提とする。ただし、やむを得ず正当な理由で欠席する場合は担当教員に連絡すること。				
受講要件(履修条件)/Requirements	Windows 10/8.1及びMS-Office Professional/Home&Business 2013以降がインストールされたノートPC及びACアダプタを毎回必ず持参すること。 上記のMS-Office製品がインストールされていない場合、本学が無償提供するOffice 365 ProPlusをインストールすること。				

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948
	(E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	本科目では、予習を前提とした授業を進めるので、各自が積極的に学習に取り組むよう望む。  各自が所有するノートパソコンの活用法を十二分に習得してもらいたい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【ガイダンス】 授業の概要及び大学のICTシステムの説明、無線LAN接続、LACSの基本操作実習、電子メールの操作 実習 必ずノートパソコンを持参すること。
第2回	【情報セキュリティ、情報倫理、法の関わり】 (情報セキュリティ関連)情報セキュリティの定義、個人・組織がとるべきセキュリティ対策、ICT に関するストレス対策 (情報倫理、法律関連)情報倫理、ネチケット、個人情報保護など 次の日程で、授業時間以外に情報セキュリティに関する特別授業を行うので,いずれか1回出席すること。 (なお、受講時間帯を指示された場合はそれに従うこと。) 日時:4月10日(月) 第5校時 もしくは 4月11日(火) 第5校時(多文化・教育・経済・薬学・水産) 4月13日(木) 第5校時 もしくは 4月14日(金) 第5校時(医学・歯学・工学・環境科学) 場所:中部講堂
第3回	【プレゼンテーション】 Microsoft PowerPointの基礎、資料作成上の留意点、プレゼンテーションの作成、アニメーション 等の効果の活用等
第4回	【文書作成(1/2)】 Microsoft Wordの基礎、文字と段落の書式、オブジェクトの操作、表の作成、数式の作成
第5回	【表計算(1/5)】 Microsoft Excelの基礎、データ・数式・関数の入力、表の書式設定、セルの参照
第6回	【情報のデジタル化】 デジタル化の意味、数字・文字・音声・画像のデジタル化
第7回	【表計算(2/5)】 表の印刷レイアウトの設定、印刷方法、グラフの作成
第8回	【表計算(3/5)】 さまざまな関数の活用
第9回	【コンピュータの基礎】 コンピュータの構成、オペレーティングシステムの基礎
第10回	【表計算(4/5)】   複数シートの操作、データベースの操作
第11回	【表計算(5/5)】 高度なグラフの作成、ピボットテーブルの作成
第12回	【文書作成(2/2)】 ページ設定、印刷方法、ページ罫線、ワードアート挿入、スタイルの設定
第13回	【ネットワークの基礎】 ネットワークの構成、インターネットの基礎、クラウド
第14回	【ネットワーク利用と情報の検索】 WWW、情報の検索、著作権
第15回	【総合演習】 授業の振り返り
第16回	【定期試験】